**大野集落**
出津集落と同様に、禁教期には多くの潜伏キリシタンが大野集落から五島列島などに移住し、潜伏キリシタンの信仰のかたちが各地に広がっていった

# 密かな信仰の証……❻ 外海の大野集落（長崎市）

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産を訪ねて

## 神社に自らの信仰対象を重ねた集落

外海の出津（しつ）集落から北に約5キロの位置にある大野集落。出津集落と同じように、禁教下に多くの潜伏キリシタンがいた場所です。自分たちの共同体で信仰を続けつつ、表向きは氏子となった神社に密かに信仰対象を祀（まつ）り、オラショ（祈り）を捧げていたといわれています。日本古来の神道の祭礼の場である神社と、潜伏キリシタンの祈りの場が共存していたのです。

キリスト教が解禁されると、カトリックに復帰した信徒たちは、しばらくは出津教会堂へ通っていましたが、1893年、出津教会のド・ロ神父はこれら26戸の信徒のために、大野近辺で採れた石や土を使って大野教会堂を完成させました（現在は年に1度の記念ミサのみ使用）。

禁教期の神道を擬した固有の信仰形態は、カトリックへの復帰と同時に終わりを告げましたが、今でも大野集落には、大野神社や辻神社、門神社などかつての祈りの場が残り、地域の人たちによって大切に守られています。

**門神社**（かどじんじゃ）
海に面した下大野地区にある小さな神社。鳥居や祠は近年改築されたものだが、島原・天草一揆ゆかりの武士（キリシタン）を祀っているという言い伝えがある、歴史のある神社。現在も地域の人たちによって大切に管理されている

問合せ　県の世界遺産登録推進課　☎095-894-3171

長崎から世界遺産を　検索

県では、皆さんからの寄附をもとに構成資産の修復や耐震対策などの事業を行います。ご協力をよろしくお願いします。
長崎県　構成資産へ寄附　検索


［発行］長崎県広報課　〒850-8570（住所不要）
TEL.095-824-1111　FAX.095-828-7665
知事の会見や県政番組は　よかテレ　検索　よかテレ nagasaki yokayoka.tv